

令和5年度 第1回 JSSR 国際委員会審議事項

日時：令和5年2月7日（水）20:00-20:30

場所：Zoom

出席：（委員長）酒井大輔

（委員）北村和也, 菅野晴夫, 加藤壯, 玉井孝司, 重松英樹, 宮城正行, 名越慈人,  
高橋真治, 高畑雅彦, 安藤圭, 宮崎正志

（アドバイザー）波呂浩孝（理事長）, 中村雅也

欠席：伊東学, 松山幸弘(敬称略)

## 1. 審議事項

### 1) NASS international symposium について

NASS から JSSR（理事長波呂先生）宛に招待があった

（波呂理事長）NASS とは以前からパートナーシップがあり、JSSR としては是非参加したい

高橋先生、玉井先生、北村先生から参加受諾の連絡を頂いたが、Spineweek への派遣もあり旅費支援が予算的に厳しいので1名に行っていただきたい。北村先生には下記 KSSS へのトラベリングフェローがあり、高橋先生、玉井先生のお話し合いで、玉井先生に行っていただく事となった。

### 2) 韓国 KSSS へのトラベリングフェロー推薦依頼

5月24-26日の総会に併せて派遣を予定している。

2019年 Asia Travelling Fellow (ATF)受賞者の方に回す案もあったが、お声かけしたところ参加可能なのが1名だけだったので、プランを変更し今年の Best English presentation award の先生方4名に行っていただくことになった。

### 3) Asia Travelling Fellow (ATF)

各派遣先に高橋先生から連絡していただき、受け入れ可能の返答を得ている。

1. 辻先生、安田先生 台湾（TWSS 3月の総会へのトラベリングフェロー）・タイ
2. 由留部先生、唐司先生 韓国・シンガポール
3. 黄金先生、藤井先生 ベトナム・インドネシア
4. 清水先生、山田先生 インド・マレーシア

これによって渡航待ちが解消となり、今後募集の再開が可能となる。

### 4) 台湾 TWSS, 韓国 KSSS からのトラベリングフェロー受け入れ

可能なら JSSR2023 へ招待したいが先方が候補者を選んでいる段階で、今年は見送られるかもしれない。

前後の 2 週間を利用して各施設の見学などもできるよう調整予定で、伊東先生にお願いをしているが、他にも依頼させていただくかもしれない。

JSSR 2 日目の夜に国際委員会主催の mini-dinner があるのでそこで交流をしていただきたいので委員各位は参加されたい。

#### 5) SpineWeek 2023

発表者、座長の割り当てが済んでおり、プログラムで確認をお願いしたい。

#### 2. その他の連絡

##### 1) 次回の国際委員会予定

JSSR 会期中は委員の予定調整が難しいので、1 週間くらいに English presentation award (EPA) の進行なども含めて具体的な打ち合わせを行いたい。

ATF 受賞者の写真撮影を毎回会期中の委員会に併せて行ってきたので、別途検討中である。

(波呂理事長) EPA の評価者をしていただいた後に記念撮影をするのはどうか。

##### 2) Spine Across the Sea 2024

NASS は反応が鈍く、会場や予算のことしか相談には乗ってもらえないので、演者や内容は JSSR で決めていく。

会場は最近前回と同じカウアイに決まった。会期は 2024 年 7 月 28 日-8 月 1 日で委員は予定を空けておいていただきたい。Dr Patrick Hsieh が chair。

##### 3) APSS delegate

波呂先生、高橋先生が delegate になるので、日本の APSS 会員に支援をメールでお願いする予定である。

以上